



# 社会福祉協議会 だより

心配ごと、悩みごとの  
ご相談はご遠慮なくどうぞ  
お町内35-1270

## 低所得・障がい者・高齢者世帯対象 生活福祉資金貸付制度

低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯を対象に、  
資金の貸付と必要な相談支援を行います。経済的自立  
及び生活意欲の助長、在宅福祉及び社会参加の促進を  
図り、安定した地域生活を送れるよう支援します。

## 【総合支援資金】

失業など、日常生活全般に困難を抱えており、生活  
の立て直しのために生活費と一時的な資金を必要とし、  
貸し付けを行うことにより自立が見込まれる世帯に貸  
し付ける資金

- ①生活支援費…生活再建までの間に必要な生活費用
- ②住宅入居費…敷金、礼金等住宅の賃借契約を結ぶた  
めに必要な費用
- ③一時生活再建費…生活再建に一時的に必要かつ日常  
生活費で賄うことのできない費用

## 【福祉資金】

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯に対し、日  
常生活を送る上で、自立生活を営むために、一時的に  
必要であると見込まれる費用

- ①生業を営むために必要な経費
- ②技能習得に必要な経費
- ③住宅の増改築、補修などに必要な経費
- ④福祉用具などの購入・福祉サービス利用に必要な  
経費
- ⑤障がい者用自家用車の購入に必要な経費
- ⑥災害を受けたことにより臨時に必要となる経費
- ⑦冠婚葬祭に必要な経費
- ⑧住居移転等により給排水設備などの設置に必要な  
経費

- ⑨就職、技能を習得などの支度に必要な経費
- ⑩その他の日常生活上に必要な  
経費



## 【教育支援資金】

### ①教育支援費

国公立、私立の高等学校、短期大学、大学又は高等  
専門学校に修学するのに必要な費用を無利子で借りる  
ことができます。

※所得に制限があります

### ②就学支度費

高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校への入  
学に際し必要な費用（入学のとき  
の教材、カバン、制服、靴など）  
を無利子で借りることができます。

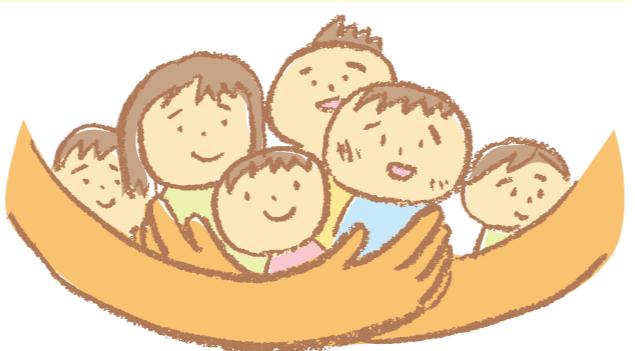
※所得に制限があります



## 【注】対象外の人・世帯

次の6点のいずれかに該当する場合は貸し付けを行  
うことができません。

- ①民生委員児童委員・市町村社協・県社協の支援  
や指導を受け入れない人
- ②自己破産の申立て中や多重債務の人
- ③母子・寡婦福祉資金、日本学生支援機構、県育  
英資金などの公的資金をすでに借りている、ま  
たは借入資格のある世帯
- ④現在借入中の償還（返済）が滞っている人や連  
帯保証人となっている人
- ⑤現住所が住民票と同一でない人
- ⑥生活保護を受給中の人は



芥北町富岡(尾越区)で、川本家の4人姉弟(姉1人・弟  
1人・妹1人)の次女として生まれる。

和枝さんが5歳の時、父が軍人で尉官になったことで和  
枝さんも中国・満州に渡る。その後、終戦前年の昭和19  
年までを過ごし芥北に戻った。父はフィリピンで戦死をし  
てしまった。

富岡小学校～富岡中学校～芥北中学校(2年生より)を経て、熊本県立水産高校の1期生として進学。卒業後は大阪の看護学校へと進み、3年して看護師となり通信病院に(定年まで)勤めた。

当時は文化活動が盛んで、和枝さんも労演(労働者演劇  
協会)の職場代表者として参加をしていた。その時に、協  
会関係者の紹介で後に夫となる、立夫さんと出会う。立夫  
さんは小説書きが趣味で話題も合い、和枝さんが28歳の  
頃に結婚となった。3人の子宝(息子2人・娘1人)にも恵  
まれ、子育てと仕事にと忙しい日々を過ごす。(今ではお  
孫さんが6人)

定年後、故郷の芥北に戻ってきた。

地元でこれからのんびりと過ごしたいと思った矢先、立  
夫さんが病に倒れた。療養生活となり一時は回復に向かっ  
ていたが、別の病気が見つかりそれが原因にもなり立夫さ  
んは帰らぬ人となった。

一時は次男一家と同居したが、今は一人暮らしである。  
また、巴会(尾越・元袋老人会)の会長を務めている。

「元気な間は世の中の役に立つことをするのが心情で  
す。」と話された和枝さん。その姿は、これからもより一層輝いていくであろう。



▲薬師岳登山



▲大阪通信病院にて後輩と

芥北町で、元気に生き生きと暮らしていらっしゃる  
『たっしゃかもん』を紹介します。

# 輝いています! たっしゃかもん

No.224

プラス思考で前向きに。  
世の中の役に立ちたいです！

わたなべ かずえ  
**渡邊 和枝さん**

(昭和11年11月7日生まれ) 満83歳 尾越区在住

### 問 好きな食べ物

何でも食べます、甘い物とか。中でもあんこが好きで、饅頭  
をよく食べます。食事はタンパク質をとることに気をつけて  
います。

### 問 私の趣味(若い頃も含めて)

若い頃は大阪周辺の山登りで後立山連峰や薬師岳、尾瀬ヶ  
岳などに山小屋に泊まりながら登山していました。今は  
もっぱら、テレビで見て思い出しています。

### 問 私の健康法

新聞は裸眼で読み、歯も28本自分の歯で通院もなく、サブ  
リ等も飲んでいません。  
お風呂に入っている時や、朝起きる前に布団の中でストレッ  
チをすることです。足を回したり、指でグーチョキパーを作  
ってみたり、腰を浮かしてみたりします。あと、町の方から  
健康作りの体操で月に2回尾越公民館まで来ていただいて  
それには参加しています。月1回グラウンドゴルフもして  
います。

### 問 思い出

働きやすい職場作りが患者さんを守ることになると、労働  
運動一筋でやってきました。結果、出世もせず低年金で、今  
は年金組合で年金受給者の暮らしを守る取組みをしています。

### 問若い世代へ伝えたいこと

それはやっぱり、開戦(真珠湾攻撃)から78年目を迎えた今、  
若い人にも戦争の苦しみを知識として知ってもらって、戦争  
だけはないように。日本はもちろん、世界でもできるだけ  
なくすようにしていってほしいです。

### 問町へのメッセージ

本渡に映画を見に行きたかったり、長崎に行くため船に乗る  
ときに全く割引制度がありません。高齢者の割引制度を作  
ってほしいです。そして、子供からお年寄りまで楽しく暮らせる  
町づくりをお願いします。